

令和3年12月21日

1・2年生保護者 各位

宮崎県立都城西高等学校  
校長 鍋倉 一幸

新型コロナウイルス感染症予防対策に係る朝課外の一時的休止について（お願い）

師走の候 保護者の皆様には日頃から本校の教育活動に対し、御理解と御協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの国内での感染状況は劇的に好転し、日常生活の制限緩和等も行われています。しかし、世界的にはオミクロン株の急速な感染拡大が懸念され、国内でも空港検疫所での陽性者確認、その濃厚接触者の感染・発症等、依然として予断を許さない状況が続いております。

本校では、保護者の皆様・生徒諸君の適切な対応により感染者は出ておりませんが、これまでの対応に加えさらに一歩踏み込んだ予防対策が今年も必要と判断いたしました。

つきましては、10月に実施した教育課程説明会の中で予告しておりましたとおり、全クラス一斉での朝課外を厳寒期（1・2月）は休止させていただきます。その趣旨や休止期間中の取組指針等については簡潔に下述のとおりですが、従来の朝課外の時間帯に自発的に登校して自学することを妨げるものではありません。その際には体調管理に十分に留意し感染予防に努めるよう御指導をお願いいたします。

保護者の皆様には、学力向上対策の観点から御心配や御不安もおありかと存じますが、趣旨を御理解いただき御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 記

### 1 趣旨

- 感染症予防対策の一環として健康管理上の観点から免疫力低下を防ぐ一助とする  
→(早朝の厳寒時にも教室の窓を開けた換気が欠かせない状況等への対応)
- 感染リスク低減の一助とし、感染発生時の臨時休校等による授業時間損失の回避
- 一昨年度の生徒会の要望事項である「自学時間確保」に対する試行として  
→(苦手分野の克服や難しい問題にじっくり取り組む時間確保の要望あり)

### 2 期間

- 1月から2月の厳寒期とし、3月からは指導総括のために再開する  
(全国および本県・都城市の感染状況を踏まえて再開の可否を判断する)

### 3 取組指針

- 起床・就寝などの時間は変更せず、自宅や学校での自発的な朝学習を推奨
- 2学期までの学習の再点検や各教科から提案される学習内容へのチャレンジ
- Classiの学習動画等を活用した苦手分野克服、得意分野の伸長 等